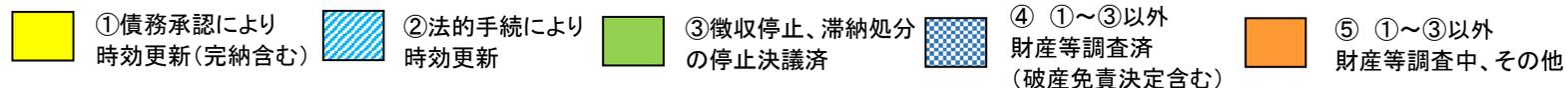


議題 3

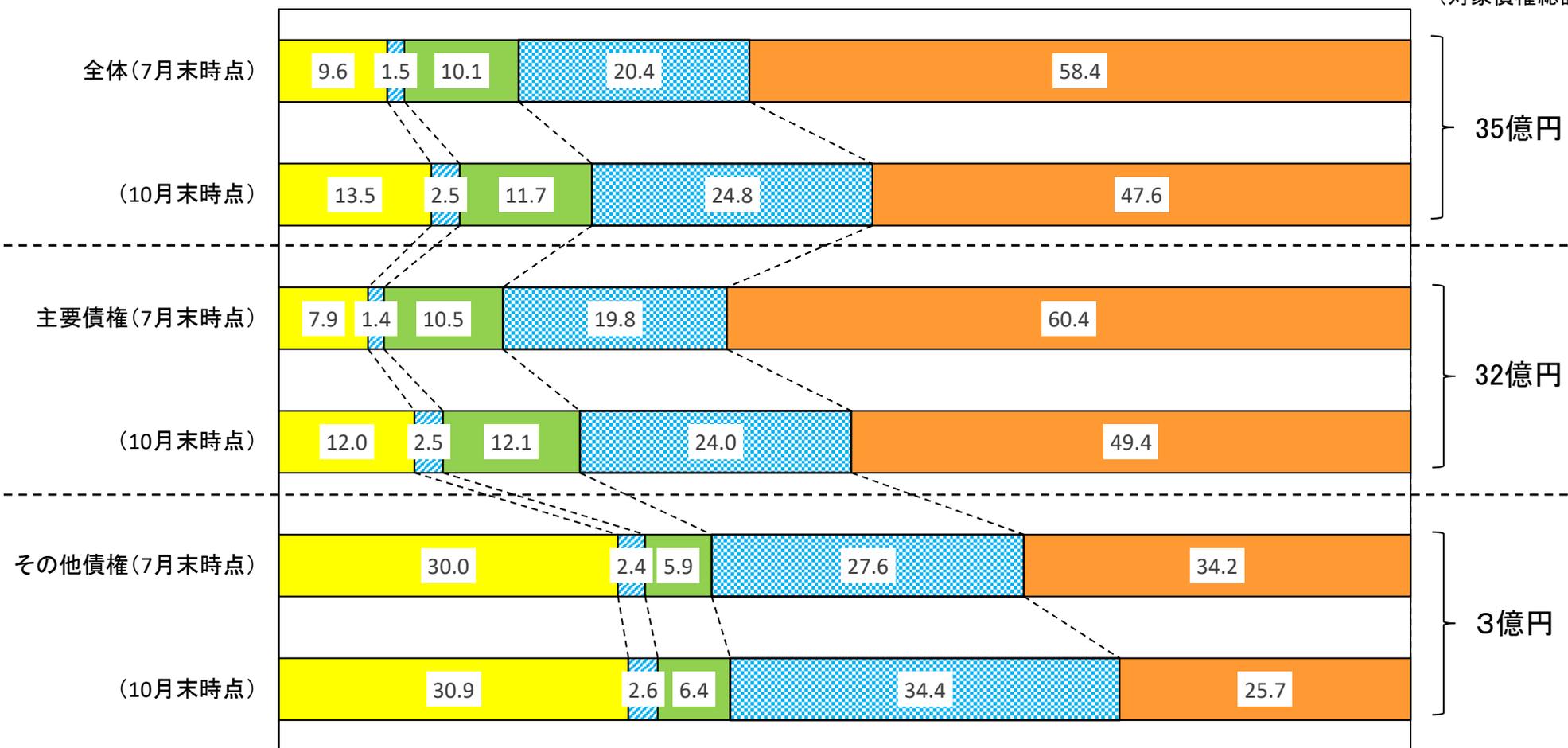
消滅時効期間を経過する予定の債権に対する
適切な事務処理の徹底について
(令和4年10月末の状況など)

令和4年度中に消滅時効期間を経過する予定の債権の対応状況比較(全体版) (7月末と10月末の比較表)

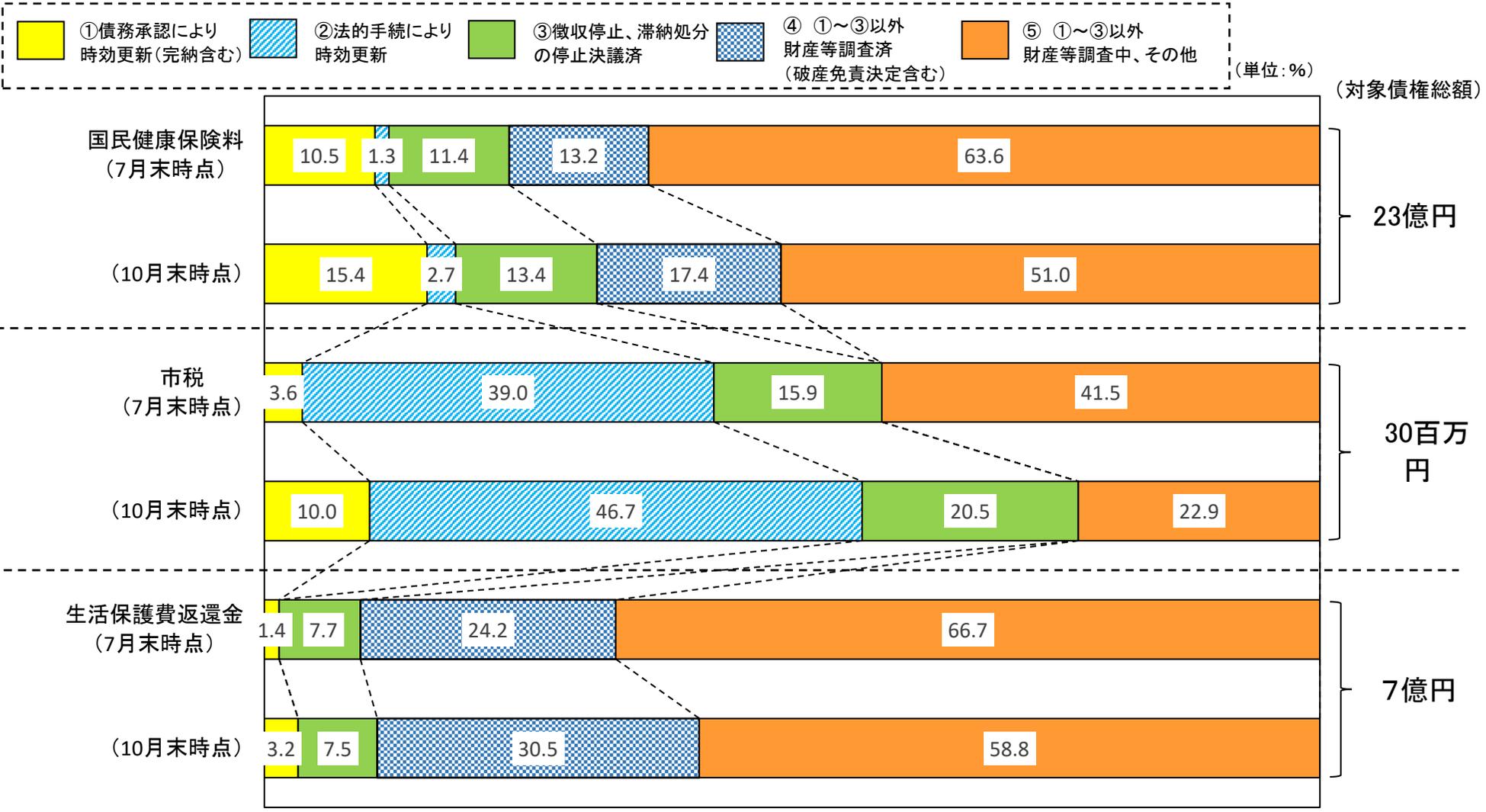


(単位:%)

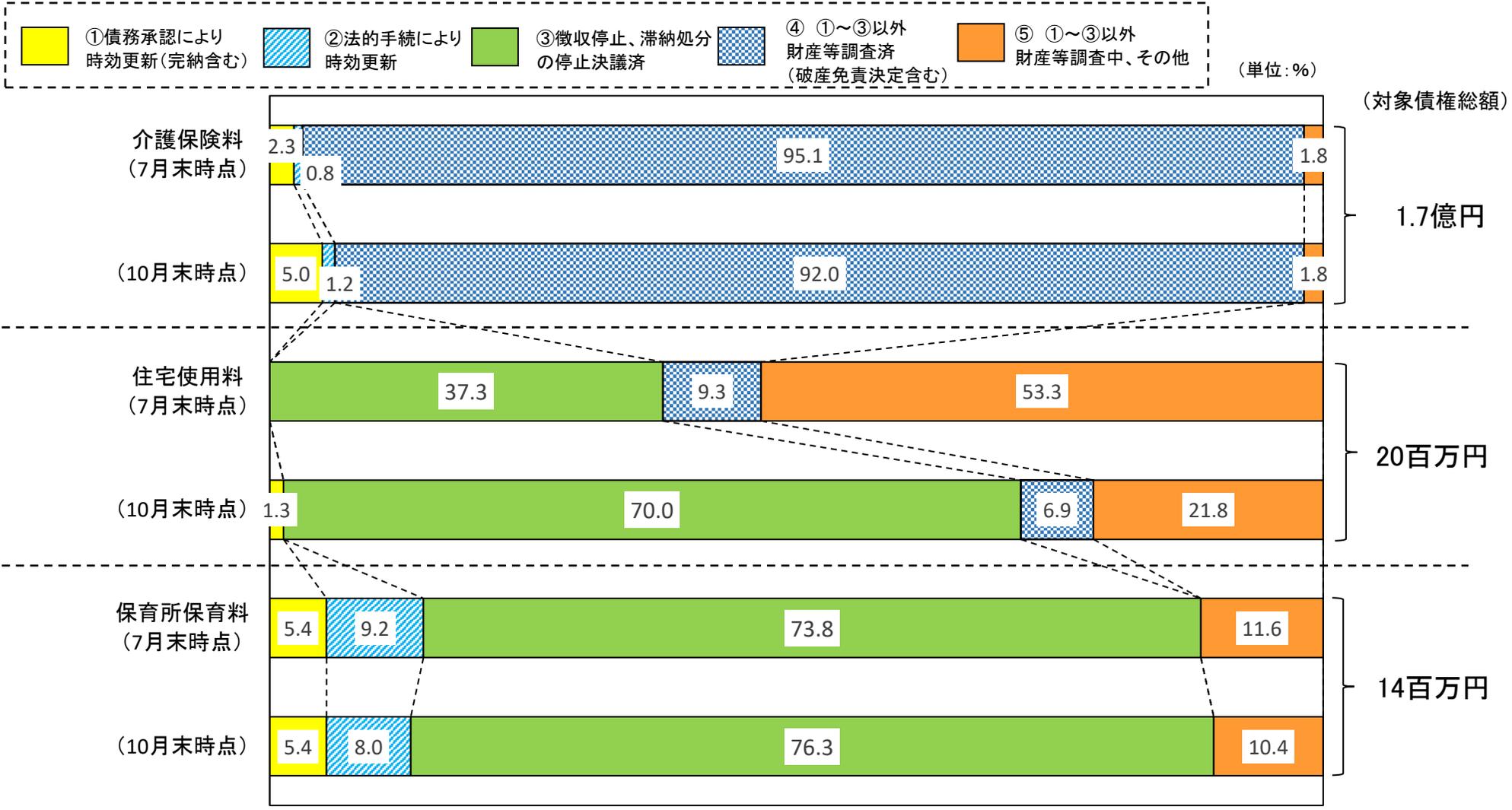
(対象債権総額)



令和4年度中に消滅時効期間を経過する予定の債権の対応状況比較(主要債権別①)
(7月末と10月末の比較表)



令和4年度中に消滅時効期間を経過する予定の債権の対応状況比較(主要債権別②)
(7月末と10月末の比較表)



議題 4

行政区別の未収金残高目標について (令和4年10月末の状況)

令和4年度行政区別の目標に対する区別徴収率（10月末の状況）

債権名： 介護保険料

	令和4年度 10月末徴収率(A)		令和4年度 目標徴収率(B)		令和3年度 10月末徴収率(C)		目標との比較 (A)－(B)		対前年同月比 (A)－(C)	
	過年度	現年度	過年度	現年度	過年度	現年度	過年度	現年度	過年度	現年度
24区総計	10.5%	97.4%	18.3%	98.4%	11.8%	97.5%	-7.8%	-1.0%	-1.3%	-0.1%
北区	13.9%	97.3%	24.9%	98.6%	17.1%	97.4%	-11.0%	-1.3%	-3.2%	-0.1%
都島区	10.0%	97.6%	20.6%	98.7%	12.5%	97.8%	-10.6%	-1.1%	-2.5%	-0.2%
福島区	14.6%	97.9%	23.1%	98.9%	16.4%	98.1%	-8.5%	-1.0%	-1.8%	-0.2%
此花区	7.8%	97.5%	22.5%	98.4%	14.7%	97.5%	-14.7%	-0.9%	-6.9%	0.0%
中央区	10.6%	96.4%	18.2%	98.1%	13.3%	96.8%	-7.6%	-1.7%	-2.7%	-0.4%
西区	9.1%	97.3%	21.2%	98.6%	12.3%	97.5%	-12.1%	-1.3%	-3.2%	-0.2%
港区	9.5%	97.4%	16.8%	98.3%	9.1%	97.5%	-7.3%	-0.9%	0.4%	-0.1%
大正区	11.0%	97.4%	21.8%	98.3%	14.7%	97.5%	-10.8%	-0.9%	-3.7%	-0.1%
天王寺区	13.9%	97.4%	19.9%	98.8%	11.9%	97.5%	-6.0%	-1.4%	2.0%	-0.1%
浪速区	10.3%	95.5%	14.0%	96.9%	9.2%	95.8%	-3.7%	-1.4%	1.1%	-0.3%
西淀川区	13.1%	97.6%	19.9%	98.4%	13.7%	97.8%	-6.8%	-0.8%	-0.6%	-0.2%
淀川区	8.4%	97.4%	18.7%	98.2%	11.8%	97.4%	-10.3%	-0.8%	-3.4%	0.0%
東淀川区	10.7%	97.7%	17.6%	98.4%	12.0%	97.7%	-6.9%	-0.7%	-1.3%	0.0%
東成区	11.9%	97.3%	20.0%	98.4%	14.3%	97.3%	-8.1%	-1.1%	-2.4%	0.0%
生野区	10.4%	96.0%	16.5%	97.5%	11.0%	96.1%	-6.1%	-1.5%	-0.6%	-0.1%
旭区	12.6%	98.0%	18.6%	98.7%	11.8%	98.1%	-6.0%	-0.7%	0.8%	-0.1%
城東区	7.3%	98.0%	16.0%	98.8%	9.7%	98.1%	-8.7%	-0.8%	-2.4%	-0.1%
鶴見区	9.5%	98.0%	21.2%	98.9%	15.1%	98.1%	-11.7%	-0.9%	-5.6%	-0.1%
阿倍野区	15.3%	97.9%	25.4%	98.9%	18.0%	98.0%	-10.1%	-1.0%	-2.7%	-0.1%
住之江区	10.2%	97.5%	16.6%	98.4%	9.3%	97.6%	-6.4%	-0.9%	0.9%	-0.1%
住吉区	13.3%	97.7%	17.0%	98.6%	9.9%	97.8%	-3.7%	-0.9%	3.4%	-0.1%
東住吉区	14.1%	97.7%	20.5%	98.7%	12.7%	97.7%	-6.4%	-1.0%	1.4%	0.0%
平野区	9.5%	97.6%	18.4%	98.5%	11.3%	97.7%	-8.9%	-0.9%	-1.8%	-0.1%
西成区	7.2%	95.5%	12.9%	96.9%	8.2%	95.9%	-5.7%	-1.4%	-1.0%	-0.4%

令和4年度行政区別の目標における債権所管の認識について(10月末の状況)

債権名:介護保険料

1 令和4年度10月末実績について

(前年度同月との比較、各行政区の実績などを踏まえて債権所管としての認識を記載してください。)

現時点の収納率の現年度分については、1区を除いて前年度同月の収納率を下回っている。
令和4年度は、特別徴収の仮徴収期間(4月、6月、8月)の収納額が少なくなる年度であるため、10月以降の特別徴収で概ね令和3年度実績と同程度となると見込んでいる。
なお、過年度分については、6区においては前年度同月を上回っているものの、残り18区において下回っている。
昨今の物価高騰の影響と考えるが、今後も目標収納率を達成できるよう、引き続き収納対策を強力に実施していく必要があると考えている。

2 令和4年度の目標達成見込みについて

(各行政区の目標達成見込み、達成のための取組などを簡潔に記載してください。)

現時点での収納率について、現年度分は目標98.4%に対し97.4%となっており、目標達成が可能であると考えている。
過年度分は目標18.3%に対し10.5%となっており、厳しい状況にあると考えているが、今後も目標収納率を達成できるよう引き続き収納対策を強力に実施していく必要があると考えている。
目標達成のための取組みとして、区・局担当者による介護保険料収納率向上対策連絡会議を開催し、収納対策についての意識共有を図る。
そのうえで、11月下旬から2月中旬までにかけて第2次収納対策、2月下旬から5月末(出納閉鎖期間)にかけて第3次収納対策を実施する。
また、各区で行っている生活保護担当と連携した生活保護受給中滞納への督促や居所不明者に対する不現住処理などの独自の収納対策については引き続き実施し、区・局全体で目標収納率を達成できるよう努める。

令和4年度行政区別の目標に対する区別徴収率（10月末の状況）

債権名： 母子父子寡婦福祉貸付金

	令和4年度 10月末徴収率(A)		令和4年度 目標徴収率(B)		令和3年度 10月末徴収率(C)		目標との比較 (A)－(B)		対前年同月比 (A)－(C)	
	過年度	現年度	過年度	現年度	過年度	現年度	過年度	現年度	過年度	現年度
24区総計	3.9%	75.3%	7.7%	87.0%	4.4%	77.0%	-3.8%	-11.7%	-0.5%	-1.7%
北区	13.5%	76.2%	8.0%	83.5%	4.8%	80.4%	5.5%	-7.3%	8.7%	-4.2%
都島区	3.3%	74.8%	9.2%	91.4%	6.0%	74.9%	-5.9%	-16.6%	-2.7%	-0.1%
福島区	2.7%	72.6%	7.5%	88.1%	4.0%	72.8%	-4.8%	-15.5%	-1.3%	-0.2%
此花区	1.7%	74.3%	3.9%	81.5%	1.8%	69.4%	-2.2%	-7.2%	-0.1%	4.9%
中央区	11.6%	78.8%	8.1%	84.6%	3.7%	70.8%	3.5%	-5.8%	7.9%	8.0%
西区	6.0%	81.8%	2.8%	93.0%	2.1%	79.8%	3.2%	-11.2%	3.9%	2.0%
港区	6.1%	71.6%	10.4%	85.5%	4.1%	80.3%	-4.3%	-13.9%	2.0%	-8.7%
大正区	6.4%	75.4%	5.6%	88.4%	1.7%	79.3%	0.8%	-13.0%	4.7%	-3.9%
天王寺区	3.4%	69.5%	5.0%	80.0%	2.8%	70.2%	-1.6%	-10.5%	0.6%	-0.7%
浪速区	1.4%	61.9%	4.5%	80.0%	2.4%	80.5%	-3.1%	-18.1%	-1.0%	-18.6%
西淀川区	2.7%	81.3%	5.5%	85.7%	3.0%	69.8%	-2.8%	-4.4%	-0.3%	11.5%
淀川区	6.2%	73.7%	12.0%	87.2%	5.2%	77.8%	-5.8%	-13.5%	1.0%	-4.1%
東淀川区	2.7%	75.3%	8.0%	85.0%	2.5%	76.0%	-5.3%	-9.7%	0.2%	-0.7%
東成区	2.2%	62.5%	9.4%	88.4%	10.3%	72.7%	-7.2%	-25.9%	-8.1%	-10.2%
生野区	4.4%	82.7%	7.1%	90.2%	7.1%	79.4%	-2.7%	-7.5%	-2.7%	3.3%
旭区	1.5%	76.3%	5.9%	84.2%	2.2%	85.9%	-4.4%	-7.9%	-0.7%	-9.6%
城東区	3.0%	69.1%	7.0%	95.0%	2.8%	77.8%	-4.0%	-25.9%	0.2%	-8.7%
鶴見区	8.1%	75.8%	16.6%	90.3%	7.3%	78.3%	-8.5%	-14.5%	0.8%	-2.5%
阿倍野区	3.2%	77.0%	9.0%	89.0%	4.6%	76.6%	-5.8%	-12.0%	-1.4%	0.4%
住之江区	3.3%	79.1%	11.0%	93.2%	6.8%	81.6%	-7.7%	-14.1%	-3.5%	-2.5%
住吉区	2.7%	72.3%	7.5%	91.8%	4.1%	80.3%	-4.8%	-19.5%	-1.4%	-8.0%
東住吉区	3.5%	76.2%	10.1%	78.6%	8.4%	67.5%	-6.6%	-2.4%	-4.9%	8.7%
平野区	1.9%	85.1%	5.2%	88.0%	2.0%	74.1%	-3.3%	-2.9%	-0.1%	11.0%
西成区	4.1%	71.9%	10.0%	87.5%	7.8%	71.5%	-5.9%	-15.6%	-3.7%	0.4%

令和4年度行政区別の目標における債権所管の認識について(10月末の状況)

債権名:母子父子寡婦福祉貸付金

1 令和4年度10月末実績について

(前年度同月との比較、各行政区の実績などを踏まえて債権所管としての認識を記載してください。)

現年度分の徴収率については、9区で前年度同月の徴収率を上回っている一方、15区で下回っている。
 コロナウイルス感染症拡大による収入減などにより償還が困難になる事例が多かったが、貸付時に債務者及び連帯保証人に対して償還にかかる説明を十分に行うとともに、貸付金の主な資金において、償還開始となる者に対して、改めて面談等による償還の意識づけを行うなど、初回償還が未納となった者への確認を行う取組をしており、前年度を上回った区ではその効果がみられたものと考えられる。
 過年度分の徴収率については、10区で前年度同月の徴収率を上回っている一方、14区で下回っている。
 滞納が長期かつ高額となり、難件化している事案が多いが、局から区への個別案件への対応にかかる指導や区による積極的な納付勧奨等により一括償還があったことで、前年度を上回った区がある。

2 令和4年度の目標達成見込みについて

(各行政区の目標達成見込み、達成のための取組などを簡潔に記載してください。)

例年実施している毎年度10月からの償還促進月間における滞納者への重点的な催告及び納付交渉及び年末にかけて実施した区に対する事務指導等により、現年度・過年度ともに目標達成できると考えている。
 さらに目標を確実に達成できるよう、償還にかかる口座振替登録の確認及び登録の勧奨、償還開始前の面談等による償還の意識づけ、民間事業者(サービサー)の活用等に着実に取り組むことに加え、支払督促など法的措置を検討するなど、徴収率の底上げに努めていく。